

奥むゆお おんむゆお 評論家、婦人運動家。明治二十八年十月、二十四日福井縣生れ（八九五一）。舊姓和田、本名梅尾。福井高等女學校を経て、大正五年日本女子大學家政科卒。九年平塚らいてう等と新婦人協會を設立。その後、職業婦人社、働く婦人の家、婦人セツルメン卜等々創設主宰。昭和二十一年参議院議員（當選二回）、翌年生婦連合會會長に就任。

著書 『婦人問題十六講』（大正十四年五月十七日新潮社）『思想・文藝講話叢書』（『家庭と婦人問題』（合著・社會教育協會編、昭和十一年九月一日社會教育協會）、『某月某日』（合著・湧口茂輝編、昭和二十一年四月二十五日日本經濟新聞社）、『あひくれ』（昭和二十二年三月二十日ダヴィッド社）、『世界のたび』（昭和二十二年十一月十日共栄社）等。

